

§ 2 大滝地区貯水池斜面对策の検討

事項	要点	備考
2-1 検討手順	<p>・ 大滝地区の対策工の設計上のポイントならびに検討手順は以下のとおりである。</p>	
1) 設計上のポイント	<div style="border: 2px solid blue; padding: 5px;"> <p>周辺環境保全 対策工（押え盛土）後の残留間隙水圧 貯水池運用水位を考慮した施工 基礎部（河床堆積物）の処理</p> </div>	
2) 検討手順	<p>地すべり安定解析と必要抑止力の算出</p> <pre> graph TD A[安定解析条件の設定] -- 間隙水圧残留率の設定 --> B[安定解析と必要抑止力の算出] </pre> <p>設計条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画安全率 ・ 設計断面 ・ 施工時の水位 ・ 沢水の諸元 <p>工法工種の選定</p> <pre> graph TD C["【1次選定】抑制工、抑止工の工種の選定"] -- "抑制工：押え盛土工、排土工、地下水排除工 抑止工：鋼管杭工、深礎杭工、アンカー工" --> D["【2次選定】抑制工の選定"] D -- "押え盛土構造の比較選定" --> E["【3次選定】抑止工の選定"] E -- "抑止工の比較、選定" --> F["【4次選定】比較検討のまとめ"] F --> G[抑制工の概略設計] G -- "安定計算" --> H[抑止工の概略設計] </pre>	
		
	<p>大滝地区遠景（右岸より撮影）および主な地表面特徴</p>	